

図198 天正年中東天川村検地帳 の記載範囲…………… 794	本記載範囲…………… 811
図199 東天川村天正検地帳・文 禄検地帳一冊本・同二冊	図200 検地の図（安藤博『徳川 幕府県治要略』による）… 816

表 目 次

表 1 高槻市の四極と市役所の 位置…………… 4	人階層表…………… 798
表 2 河川流域別市域面積……………29	表14 高槻市域の太閤検地〔検 地帳保存分〕…………… 800
表 3 高槻市内と大阪・京都の 気温と降水量……………92	表15 高槻市域太閤検地の標準 斗代…………… 803
表 4 気温の最高及び最低記録…………95	表16 文禄3年富田村の商工業・ サービス業者…………… 805
表 5 近年における大阪の梅雨…………97	表17 文禄3年高槻村の商工業・ サービス業者…………… 806
表 6 京阪神地方に大きな影響 を及ぼしたおもな台風………… 100	表18 文禄3年富田村の階層………… 807
表 7 榎田地域の植物群…………… 107	表19 検地役人宿泊の家…………… 809
表 8 郡家川西遺跡土墳墓群遺 物…………… 305	表20 文禄3年東天川村入作人… 810
表 9 禰殿閼所収支関係表…………… 634	表21 東天川村の二種類の標準 斗代…………… 812
表10 織田検地・指出一覧…………… 793	表22 文禄3年検地帳にみられ る東天川・野田新開農民… 813
表11 東天川村天正検地帳の森 田分付分…………… 796	表23 文禄3年東天川村検地帳 名請人階層…………… 815
表12 東天川村天正検地帳の弥 二郎衛門名請分…………… 797	
表13 東天川村天正検地帳名請	

図・表・写真目次

図162 条里の坪の教え方……………	356	図179 瓦器碗・土師器杯・甃器 碗……………	512
図163 三島地方の条里呼称概略 図(服部昌之「淀川右岸 地域の条里と水無瀬庄」 『人文研究 23 巻, 1972に よる)……………	361	図180 土師器鍋・瓦器釜・陶器 壺・陶器碗・須恵器摺鉢…	513
図164 富田南東方の小字図……………	362	図181 宮田遺跡の平面図……………	514
図165 安満遺跡条里畦畔遺構の 平面図と断面図(京都大 学安満遺跡調査団編『高 槻市安満遺跡の条里遺 構』1973による)……………	364	図182 「一温聖絵」にみる 溝・ 垣・門守り(洪沢敬三編 『日本常民生活絵引』角 川書店版, による)……………	515
図166 古代の人たちの住居(郡 家今城遺跡復元図・宮本 長二郎氏作図)……………	369	図183 「扇面古写経」にみる 井 戸端(洪沢敬三編・前掲 書による)……………	516
図167 郡家今城遺跡の土師器・ 須恵器……………	370	図184 「扇面古写経」にみる 走井 での洗濯(前掲書による)…	517
図168 郡家今城遺跡の土師器・ 黒色土器・土馬・須恵 器・緑釉陶器……………	371	図185 宮田遺跡の井戸……………	518
図169 郡家今城遺跡の井戸……………	372	図186 川西遺跡の建物群……………	519
図170 郡家川西遺跡の井戸と内 部の遺物……………	373	図187 武家旗印……………	532
図171 志多良神の東上経路……………	396	図188 安満縄手略図……………	538
図172 溝杭庄付近略図……………	432	図189 金武名付近略図……………	571
図173 安満庄略図……………	444	図190 細川氏系図……………	580
図174 真上庄略図……………	474	図191 花の御所略図(『京都の 歴史』第3巻図15による)…	646
図175 芥河・真上氏系図……………	479	図192 三好系図……………	691
図176 田能庄略図……………	496	図193 三島江・柱本・鳥飼略図…	708
図177 高槻市域の古代遺跡分布 図……………	510	図194 荒木村重花押(滝安寺文 書)……………	755
図178 高槻市域の中世遺跡分布 図……………	511	図195 高山飛騨守大憲花押(本 山寺文書)……………	760
		図196 高山右近允ジュスト花押 (本山寺文書・安岡寺文 書)……………	761
		図197 中川清秀花押(滝安寺文 書)……………	784

図116 弁天山C1号墳の碧玉製 品……………	257	図137 土師器……………	298
図117 弁天山C1号墳の玉類と 鉄製品……………	258	図138 郡家川西遺跡の竪穴住居…	300
図118 弁天山C1号墳の二神二 獣鏡……………	262	図139 須恵器……………	301
図119 弁天山C1号墳の波文帯 三神三獣鏡……………	263	図140 師楽式土器……………	302
図120 郡家川西遺跡とその周辺…	270	図141 郡家川西遺跡の竪穴住居 (16—H区)……………	303
図121 郡家川西遺跡の方形竪穴 住居……………	271	図142 郡家川西遺跡の土城墓群…	304
図122 上牧遺跡の井戸……………	272	図143 茶臼山古墳とその周辺…	306
図123 東奈良遺跡の大溝と丸木 船と堰……………	273	図144 土塚古墳の獣帯鏡……………	307
図124 古照遺跡の堰……………	274	図145 土保山古墳の木棺(実測 図)……………	308
図125 慈願寺山古墳の内行花文 鏡……………	276	図146 土保山古墳の木棺(復元 図)……………	309
図126 古墳群とムラ……………	277	図147 今城塚とその周辺……………	311
図127 紅茸山C3号墳の遺物…	278	図148 狐塚古墳群……………	313
図128 奥坂古墳群と紅茸山古墳 群の遺物……………	279	図149 狐塚古墳群の土壙墓…	314
図129 鉄剣・鉄刀・鉄矛……………	280	図150 今城塚古墳……………	316
図130 弁天山C1号墳の前方部 粘土槨……………	282	図151 今城塚古墳の埴輪と土師 器……………	319
図131 弁天山C1号墳前方部粘 土槨の土師器……………	283	図152 塚原F2号墳の横穴式石 室……………	322
図132 茶臼山古墳……………	284	図153 塚原古墳群……………	323
図133 墓谷2号墳の墳丘……………	287	図154 塚原N2号墳の墳丘と主 体部……………	325
図134 女男岩遺跡の台付家形土 器……………	291	図155 塚原・安苅山・塚脇古墳 群の馬具……………	326
図135 弁天山古墳群の埴輪……………	293	図156 塚原・塚脇古墳群の鉄製 品……………	327
図136 狐塚古墳群・昼神塚古 墳・新池窯跡の埴輪……………	296	図157 塚脇・塚原古墳群の遺物…	328
		図158 阿武山古墳の石室……………	330
		図159 阿武山古墳の墳丘……………	331
		図160 梶原寺・梶原瓦窯の瓦…	350
		図161 芥川磨寺の瓦……………	351

図・表・写真目次

図66 大阪湾周辺の前期のムラ…	149	図96 型式別にみた銅鐸の変遷 (高さ・重さ) ……………	206
図67 安満のムラの景観(想像 図) ……………	152	図97 型式別にみた銅鐸の変遷 (総重量・個体数・重さ の平均値・高さの平均値)…	207
図68 ムラの規模の比較……………	154	図98 型式別にみた銅鐸の分布…	208
図69 埋没した大溝……………	156	図99 銅剣形石剣の分布……………	209
図70 各種の化石花粉……………	157	図100 銅剣・銅戈・鉄戈・銅矛 の分布……………	210
図71 クワの作り方……………	159	図101 芝谷遺跡の住居群……………	213
図72 クワの未成品……………	160	図102 竪穴住居のつくり方……………	214
図73 安満遺跡の木器……………	161	図103 鉄鏃・鉄斧……………	216
図74 容器の木取り……………	162	図104 ムラのうつりかわり……………	221
図75 前期の壺のつくり方……………	163	図105 住居の空間……………	224
図76 前期・中期の土器……………	164	図106 叩板(東京良遺跡調査会 提供) ……………	225
図77 石庖丁のつかい方……………	166	図107 叩枝法の違い(都出比呂 志「古墳出現前夜の集団 関係」『考古学研究』20- 4, による)……………	226
図78 各種の石器……………	168	図108 後期の土器……………	229
図79 土器に描かれたシカ……………	171	図109 邪馬台国への道……………	237
図80 機織(想像図) ……………	172	図110 弁天山古墳群……………	246
図81 クシとカンザシ……………	173	図111 三基の前方後円墳……………	247
図82 彩文器台……………	174	図112 弁天山C1号墳の内部主 体……………	251
図83 土器の文様と木の葉の庄 痕……………	177	図113 弁天山C1号墳の墳丘断 面……………	254
図84 中期の土器……………	179	図114 弁天山C1号墳の墳丘築 成(地山想定図・地山前 土図・復元図) ……………	255
図85 スキ……………	182	図115 弁天山C1号墳の墳丘築 成(想像図) ……………	256
図86 木棺(実測図) ……………	184		
図87 木棺(復元図) ……………	185		
図88 壺棺と副葬した石剣……………	186		
図89 方形周溝墓群……………	188		
図90 宮ノ前遺跡の住居と墓……………	191		
図91 天神山遺跡……………	195		
図92 中期・後期のムラの分布…	197		
図93 天神山遺跡の銅鐸(実測 図) ……………	198		
図94 銅鐸の紐の変遷……………	200		
図95 銅鐸の飾耳の変遷……………	204		

程模式図……………75	生図…………… 104
図33 大阪平野の沖積層基底等 深線図(梶山彦太郎・市 原実「大阪平野の発達史」 『地質学論集』第7号, 19 72, による)……………77	図46 樫田地域主要植物分布…… 106
図34 河内湾Ⅰの時代の古地理 図(梶山・市原, 前掲論 文による)……………79	図47 芥川上・中流の魚類分布 図(高槻市教育研究所理 科センター・高槻市教育 研究会理科部『芥川上流 の魚類』1973年による)… 111
図35 河内湾Ⅱの時代の古地理 図(梶山・市原, 前掲論 文による)……………80	図48 洪積世の日本列島(淡正 雄・井尻正二『日本列島』 第二版・岩波新書による) 117
図36 河内湾の時代の古地理図 (梶山・市原, 前掲論文 による)……………81	図49 瀬戸内技法による石器の 製作…………… 118
図37 河内湖Ⅰの時代の古地理 図(梶山・市原, 前掲論 文による)……………82	図50 高槻市とその周辺の先土 器時代の遺跡…………… 120
図38 淀川低地における沖積層 基底等深線図……………84	図51 大阪府を中心とした先土 器時代の遺跡…………… 121
図39 淀川分流の河跡湖……………85	図52 接合された剥片と石器を つくる道具…………… 123
図40 淀川低地における河川・湿 地関係地名の分布……………86	図53 郡家今城遺跡西区の群葬… 124
図41 高槻市内と大阪・京都の 気候グラフ……………94	図54 津之江南遺跡の石器………… 125
図42 大阪における年降水量の 長期変動(建設省近畿地 方建設局編『淀川百年史』 1974年による)……………96	図55 郡家今城遺跡の掘器………… 126
図43 高槻の風向……………99	図56 塚原遺跡の握斧…………… 127
図44 近畿に災害をもたらした おもな台風の進路…………… 101	図57 塚原遺跡の石器…………… 128
図45 高槻市北部山地の現存植 生図…………… 104	図58 有舌尖頭器…………… 129
	図59 高槻とその周辺の縄文時 代の遺跡…………… 133
	図60 大阪府を中心とした縄文 時代の遺跡…………… 134
	図61 縄文式土器と石器…………… 137
	図62 縄文人のムラ(想像図)… 139
	図63 イネの伝来経路想定図…… 142
	図64 安満B類土器…………… 145
	図65 安満遺跡…………… 147

図・表・写真目次

- 図15 芥川下流の横断面……………40
- 図16 水無瀬川の河床縦断面……………42
- 図17 水無瀬川河谷の地質図
 (木村春彦他『大阪府高槻市北部にみられる古生層タービダイトの推積構造』『京都教育大学紀要』Ser. B, No 37, 1970年による) ……………48
- 図18 大阪層群の層序表(市原実「大阪層群と六甲変動」『地球科学』85・86号, 1966年による) ……………50
- 図19 高槻北方丘陵の地質(西山団体研究グループ・桂高校地学クラブ「高槻地方丘陵の大阪層群」『地球科学』24巻6号, 1970年による) ……………51
- 図20 真上断層の模式断面……………52
- 図21 富田礫層の地質断面(応用地質調査事務所『富田小学校体育館増築工事に伴う土質調査』1968年による) ……………53
- 図22 淀川低地の地質柱状図……………56
- 図23 日本列島の地体構造区分(中野尊正・小林国夫『日本の自然』岩波新書, 1959年により簡略化) ……………58
- 図24 地質時代の区分(『島本町史』図2による) ……………59
- 図25 ベルム期後期の古地理図
 (市川浩一郎他『日本列島地質構造発達史』築地書館1970年による) ……………60
- 図26 中新世末期の古地理図
 (市川浩一郎他・前掲書による) ……………61
- 図27 瀬戸内沈降帯形成期の古地理図(市原実・前掲論文による) ……………63
- 図28 大阪層群堆積期の古地理の変遷(YOKOYAMA, T. Tephrochronology and Paleogeography of the Plio-Pleistocene in the Eastern Setouchi Geologic Province, Southeast Japan, Mem, Fac, Sci. Kyoto Univ, Ser, Geol, Mineral, Vol. 36, 1969年による) ……………65
- 図29 高槻丘陵における大阪層群堆積当時の古水流方向(YOKOYAMA, T. 前掲論文による) ……………68
- 図30 近畿三角地帯の地質構造 IKEBE, N & ICHIKAWA, K; Geologic Sketch of the Kinki District, Central Japan, 『大阪市大地学紀要』10, 1967年による) ……………70
- 図31 富田台地の地質柱状図……………73
- 図32 摂津峽と原盆地の形成過

写243 高山右近天守教会堂跡……	769	書) ……………	788
写244 「くるすやしき」の条(東 天川村検地帳二冊本—森 田家文書) ……………	771	写253 関ヶ原合戦地……………	789
写245 フランシスコ・シャビエ ル像(茨木市東家旧蔵, 神 戸市立南蛮美術館所蔵) ……	773	写254 福島正則・池田輝政禁制 (葉間家文書) ……………	790
写246 安満淨誓寺……………	774	写255 靈仙寺村年貢免状(靈仙 寺文書) ……………	791
写247 苦悩の色濃い右近像(大 阪南蛮文化館蔵) ……………	776	写256 天正年中東天川村検地帳 (森田家文書) ……………	795
写248 豊臣秀吉書状(梅林寺文 書) ……………	779	写257 高山右近禁制(安岡寺文 書—東京大学史料編纂所 影写本) ……………	799
写249 天王山頂上より山崎を望 む……………	781	写258 唐崎村文禄検地帳(唐崎 区有文書) ……………	802
写250 賤ヶ嶽合戦地……………	783	写259 郡家村文禄検地帳(郡家 区有文書) ……………	804
写251 羽柴秀勝安堵状(安岡寺 文書) ……………	787	写260 東天川村文禄検地帳〔一 冊本〕(森田家文書) ……	808
写252 新庄直頼書状(靈松寺文			

図版目次

図 1 高槻市の地理的位置……………	6	図 7 大阪平野とその周辺の地 形区分……………	23
図 2 高槻市の地形区分……………	9	図 8 淀川低地の地形分類……………	25
図 3 北摂山地東部の切峰面 (水山高幸「丹波山地の 面について」『京都学芸 大学学報』A—2, 1952年 による) ……………	11	図 9 高槻市周辺の水系と分水 界……………	27
図 4 ポンポン山山塊の分水界 縦断面図……………	12	図10 芥川の河床縦断面……………	32
図 5 原盆地の地形分類……………	16	図11 桧尾川の河床縦断面……………	36
図 6 日吉台・安岡寺地区の新 旧地形図対比……………	18	図12 桧尾川谷口付近の流路と 等高線……………	36
		図13 安満山麓の桧尾川横断 面……………	37
		図14 桧尾川下流の横断面……………	38

図・表・写真目次

松寺文書) ……………	699	写223 小寺池から西五百住旧村 を望む……………	736
写201 鳥養宗慶書状(葉間家文 書)……………	700	写224 招提敬応寺……………	737
写202 三好長慶軍中禁制写(本 山寺文書)……………	702	写225 和田惟政書状(離宮八幡 宮文書)……………	739
写203 正親町天皇繪旨(豊松寺 文書)……………	704	写226 白井河原合戦地……………	740
写204 三好奉行衆達判裁許井手 繪図(郡家区有文書) ……	707	写227 高山庄全景……………	742
写205 鳥養重家・重永連署書状 (葉間家文書)……………	709	写228 高山庄百姓申状(勝尾寺 文書)……………	743
写206 初何百韻(静嘉堂文庫所 蔵本)……………	711	写229 大和沢城跡……………	744
写207 富田普門寺……………	713	写230 南蛮寺扇面(神戸市立南 蛮美術館蔵)……………	746
写208 乙訓勝竜寺専勝坊……………	714	写231 和田惟長禁制(本山寺文 書)……………	747
写209 三好義興下知状(離宮八 幡宮文書)……………	715	写232 高山飛騨守大憲禁制(本 山寺文書)……………	748
写210 三好義興軍中禁制写(本 山寺文書)……………	716	写233 高山右近允重出禁制(本 山寺文書)……………	750
写211 小笠原長時書状(離宮八 幡宮文書)……………	717	写234 伊丹有岡城本丸跡……………	751
写212 細川晴元の墓……………	718	写235 織田信長画像(神戸市立 南蛮美術館蔵)……………	752
写213 三好義興の墓……………	720	写236 高山右近受用の茶杓(滴 翠美術館蔵)……………	756
写214 三好長慶の墓……………	723	写237 田能城跡といわれる榎田 の城山……………	757
写215 大和筒井城跡……………	725	写238 マリア十五玄義図〔部 分〕(京都大学文学部陳 列館所蔵)……………	759
写216 東大寺大仏殿……………	727	写239 高山右近受洗の地……………	762
写217 織田信長禁制(離宮八幡 宮文書)……………	729	写240 和田惟政供養塔……………	764
写218 高屋城跡……………	730	写241 高槻カトリック教会の右 近像……………	766
写219 六条本願寺跡……………	731	写242 能勢郡余野城跡……………	767
写220 油日神社……………	732		
写221 天神の馬場……………	733		
写222 二条城……………	734		

写153 奈佐原村から奥蛸田を望 む……………	616	文書—京都大学文学部古 文書室影写本) ……	663
写154 津之江旧村付近……………	618	写179 円山千句写本(大阪天満 宮文書) ……	665
写155 霊松寺敷地契状(霊松寺 文書) ……	619	写180 酬恩庵〔薪心伝庵〕 ……	666
写156 三好長慶水論裁許状(郡 家区有文書) ……	620	写181 能勢氏過去帳(清普寺文 書) ……	667
写157 摂津国安威庄百姓等申状 写(阿為神社文書) ……	622	写182 三好之城山〔頂上本丸あ と〕 ……	668
写158 成合春日神社……………	624	写183 能勢氏寄進の牛飼山……………	669
写159 成合旧村付近……………	625	写184 大山崎遠景……………	671
写160 桧尾川堤防から安満旧村 を望む……………	626	写185 富田教行寺……………	672
写161 宮ノ馬場付近……………	627	写186 宗祖御影〔上・親鸞, 下・ 蓮如〕(和歌山市・本願寺 鷲森別院所蔵) ……	674
写162 西宮戎神社……………	631	写187 堺頭本寺……………	676
写163 鶴殿の関あと……………	633	写188 三宅国村軍中禁制案(霊 松寺文書) ……	679
写164 淀川の船(教王護国寺文 書) ……	635	写189 上賀茂神社……………	680
写165 下鴨神社……………	638	写190 富田本照寺……………	682
写166 三島江の神峰山寺道……………	639	写191 洛西妙心寺……………	684
写167 妙蓮寺跡付近……………	640	写192 木沢長政の墓……………	685
写168 越水城跡……………	647	写193 三好長慶軍中禁制(離宮 八幡宮文書) ……	687
写169 真上安照寺跡……………	648	写194 池田城跡……………	689
写170 忍頂寺……………	649	写195 安威旧村付近……………	690
写171 大藏寺跡……………	651	写196 芥川孫十郎軍中禁制(妙 蓮寺文書—京都大学文学 部古文書室影写本) ……	694
写172 旧真上村字光徳庵……………	653	写197 惣持寺西河原……………	695
写173 有馬温泉湯元……………	655	写198 溝杭仏照寺……………	696
写174 旧能勢村地黄付近……………	656	写199 服部帯仕山……………	698
写175 甲賀山中付近……………	658	写200 三好長慶軍中禁制案(霊	
写176 不問物語〔部分〕(前田 尊経閣文庫所蔵) ……	661		
写177 本澄寺……………	662		
写178 室町幕府御教書(多田院			

図・表・写真目次

写108 湊川神社楠木正成墓碑……	534	写130 銭原旧村付近……	577
写109 平戸城跡……	536	写131 淀川堤防から鳥飼の沃野 を望む……	579
写110 安瀨縄手跡……	537	写132 原の盆地……	586
写111 水無瀬神宮……	540	写133 乙訓宝積寺……	588
写112 摂津国垂水庄地下注進状 (東寺百合文書・京都府 立総合資料館蔵) ……	541	写134 靈松寺……	590
写113 摂津国安満庄目録案(保 井文庫文書) ……	543	写135 真上与阿弥入道等寄進状 (靈松寺文書) ……	591
写114 足利幕府御教書(東寺百 合文書・京都府立総合資 料館蔵) ……	544	写136 芥河信方等牛飼山寄進状 (靈松寺文書) ……	592
写115 平為茂等免状(勝尾寺文 書) ……	547	写137 上宮天満宮社……	593
写116 西国街道芥川屈曲点……	548	写138 能勢国額牛飼山寄進状 (靈松寺文書) ……	594
写117 摂津国土室庄雑掌盛門訴 状(法金剛院文書) ……	550	写139 鎧冠り日親木像(一乗寺 蔵) ……	595
写118 広瀬旧村付近……	553	写140 一乗寺……	596
写119 冠須賀神社……	554	写141 柴屋研宗長書状(清水家 文書) ……	597
写120 義明・光祐詣文案(勝尾 寺文書) ……	556	写142 那智龍下巻巻頭(北野天 満宮文書) ……	598
写121 神内山付近……	558	写143 東山安養寺……	599
写122 平石城跡……	560	写144 仁和寺本坊を望む……	600
写123 赤松円心屋敷跡……	562	写145 成合春日神社の祭事(岩 信成氏提供) ……	601
写124 湊川宿跡付近……	563	写146 嵯峨大覚寺……	602
写125 神崎合戦地付近……	564	写147 桧尾川堤防より東天川を 望む……	604
写126 手向山八幡宮……	567	写148 芥川堤防より東五百住田 村を望む……	606
写127 大宮英為・壬生識行選署 奉書(常林寺文書・宮内 庁書陵部所蔵) ……	569	写149 嵯峨鹿王院……	609
写128 細川頼之墓所……	575	写150 足利義政ゆかりの銀閣寺…	611
写129 室町幕府管領奉書(難宮 八幡宮文書) ……	576	写151 小宇金竹付近……	613
		写152 西国街道……	615

請文案（東大寺文書）……	438	写80	六波羅密寺……………	470	
写59	若山神社……………	441	写81	垂水神社……………	471
写60	真上旧村……………	443	写82	兵庫突堤より和田岬を望 む……………	472
写61	検尾川の屈折……………	445	写83	近江番場宿付近……………	473
写62	土室村旧村付近……………	446	写84	摂津国真上虎才丸所領保 証契約状写（中村家文 書）……………	478
写63	新熊野神社……………	447	写85	笠森神社……………	481
写64	阿武山より奈佐原旧村を 望む……………	448	写86	田中城跡……………	482
写65	富田の町並……………	449	写87	芥川から真如川を望む……	483
写66	上牧付近遠望……………	450	写88	新川……………	484
写67	郡家本郷付近……………	451	写89	奈佐原旧村……………	485
写68	曳舟の図（「一遍聖絵」一 角川版『日本絵巻物全集』 10所収）……………	453	写90	江口の里跡……………	486
写69	中世はじめごろの宿（「一 遍聖絵」一角川版『日本 絵巻物全集』10所収）……	455	写91	芥川地藏堂……………	488
写70	毘沙門天立像（本山寺所 蔵・重要文化財）……………	456	写92	橋寺……………	489
写71	金剛界大日如来坐像（本 山寺所蔵）……………	456	写93	岡町付近……………	491
写72	聖観音立像（神峰山寺所 蔵・重要文化財）……………	457	写94	粟生村付近……………	493
写73	聖観音立像（神峰山寺所 蔵・重要文化財）……………	458	写95	檜船神社本殿……………	499
写74	阿弥陀如来三尊像（神峰 山寺・重要文化財）……………	458	写96	檜田の炭焼……………	501
写75	虚空蔵菩薩坐像（安岡寺 所蔵）……………	459	写97	田能庄遠望……………	503
写76	河内水走城跡……………	464	写98	旧神宮寺本地堂（河音能 平氏提供）……………	504
写77	宿久庄付近……………	466	写99	新しい神宮寺……………	505
写78	武庫郡西条付近……………	467	写100	薬師如来立像・大日如来 坐像（神宮寺蔵）……………	506
写79	萱野付近……………	468	写101	神宮寺大般若経転読会……	507
			写102	千早城跡……………	522
			写103	番場宿蓮華寺……………	525
			写104	高野山金剛三昧院……………	526
			写105	楠葉弥勒寺跡……………	529
			写106	豊島河原……………	530
			写107	楠木正成父子訣別跡……	533

図・表・写真目次

写16 榎田のイノシシ（榎田支所提供）……………	110	写37 男山より山崎・天王山を望む……………	395
写17 郡家今城遺跡西区の隣群…	122	写38 民衆の群舞（『年中行事絵巻』一角川版『日本絵巻物全集』24所収）……………	399
写18 柱本遺跡の調査……………	132	写39 東大寺 濩案〔部分〕（東大寺文書）……………	401
写19 ガラス勾玉の鋳型・フィヨぐち・銅鐸の鋳型（奈良遺跡調査会提供）……………	201	写40 左近衛将曹中臣近友請文（東大寺文書）……………	403
写20 多鈕細文鏡……………	261	写41 関白左大臣家 政 所 下 文（内閣文庫所蔵文書）……………	406
写21 焼山古墳の三神三獸鏡……………	264	写42 くらべうま（『年中行事絵巻』一角川版『日本絵巻物全集』24所収）……………	410
写22 弁天山古墳群全景……………	336	写43 藤井重元解（東大寺文書）…	412
写23 現在の「耳原」附近……………	338	写44 金龍寺全景……………	413
写24 上田部遺跡の水田遺構……………	340	写45 園城寺……………	415
写25 今城塚全景（教育委員会社会教育課提供）……………	342	写46 千親森の祠……………	417
写26 継体陵（『茨木市史』所収）……………	344	写47 箕面勝尾寺……………	421
写27 阿武山古墳「貴人の墓」の石室……………	347	写48 能因塚……………	422
写28 梶原鹿寺跡……………	349	写49 淌水の昆陽池……………	424
写29 高槻市南東方の条里遺構と通称辻子水路の蛇行（昭和23年撮影）……………	358	写50 梶原の字川原牧付近……………	425
写30 島上郡衙跡……………	375	写51 伊勢女御旧邸跡……………	426
写31 神服神社……………	376	写52 淀川の芦刈……………	428
写32 「玄蕃寮」と墨書のある土器（郡家今城遺跡出土）…	379	写53 磐手杜神社……………	429
写33 上田部遺跡出土木簡（奈良国立文化財研究所所蔵）……………	382	写54 玉川の里跡……………	430
写34 水無瀬庄絵図（東南院文書）……………	384	写55 安威川畔新堂側から山科橋を望む……………	434
写35 本山寺全景……………	390	写56 溝咋神社と参道……………	435
写36 神峰山寺全景……………	391	写57 水無瀬川から水無瀬庄城を望む（河音能平氏提供）……………	437
		写58 東大寺領水無瀬庄田堵等	

写真目次

口 絵

- 〔原色版〕 大王陵（今城塚古墳）と庶民の墓（狐塚古墳群）
 三好長慶画像（京都・大徳寺聚光院所蔵・京都国立博物館保管）
 夕日に浮かぶ楓の木（市内西真上一丁目・笠森神社内）
- 〔グラフィック〕 富田南東部の条里遺構（昭和23年撮影・国土地理院許可済）
 千手観音坐像（安岡寺所蔵・重要文化財）
 聖観音立像（本山寺所蔵・重要文化財）
 文禄三年東天川村検地帳〔二冊本〕（森田家文書）
 へびまつり実景（市内大字原・八阪神社）

中 扉

- Ⅰ 高槻市街地西部から北部丘陵地帯を望む（航空写真・アジア航測KKK撮影・教育委員会提供）
 Ⅱ イヌとイノシシの埴輪（市内古管部・昼神車塚古墳出土）
 Ⅲ 「三島上郡白斐部里」の記載のみえる木簡（奈良市平城宮跡出土・奈良国立文化財研究所所蔵）
 Ⅳ 胎蔵界大日如来坐像（神宮寺所蔵・市指定文化財）
 Ⅴ ルイス・フロイス『日本史』ポルトガル語原本の一部（京都外国語大学所蔵・マイクロ版）

写 1 市役所塔屋の市章……………7	工事のポーリング（応用
写 2 成合北東方の前輪廻河谷……14	地質調査事務所『富田小
写 3 成合谷の空中写真（昭和 23年撮影）……………17	学校体育館増築工事に伴 う土質調査』1968年所収）……54
写 4 大樋とその水門……………30	写10 タカツキワ=化石（大阪
写 5 摂津峡の岩をかむ清流……34	市立自然史博物館所蔵）……67
写 6 萩谷川上流の河谷……………35	写11 富田台地上にのる総持寺……72
写 7 桧尾川下流の天井川……………39	写12 摂津峡北入口……………76
写 8 淀川の三川合流点（建設 省近畿地方建設局編『淀 川百年史』所収）……………44	写13 辻子北部の蛇行した水路……87
写 9 富田小学校体育館の増築	写14 玉川と条里制地割（昭和 23年撮影）……………88
	写15 芥川河口風景……………89

執筆者(担当委員)

- 地理学 小林健太郎(滋賀大学助教授)
第Ⅰ編, 第Ⅲ編第2章第2節
- 考古学 原口 正三(府立島上高等学校教諭)
第Ⅱ編, 第Ⅳ編第1章第2節の一部
- 古代 狩野 久(奈良国立文化財研究所平城京跡発掘調査部史料調査室長・文部技官)
第Ⅲ編第1章, 第2章第1・3・4節
- 古代中世 河音 能平(大阪市立大学助教授)
第Ⅲ編第3章, 第Ⅳ編第1章, 第2章第2節
- 中世 三浦 圭一(立命館大学教授)
第Ⅳ編第2章第1・3・4節, 第3章, 第Ⅴ編第1・2章, 第3章第1節
- 近世 松尾 寿(鳥根大学助教授)
第Ⅴ編第3章第2・3・4・5節

高槻市史 第1巻 本編Ⅰ

昭和52年2月25日発行

編集者 高槻市史編さん委員会

高槻市桃園町2番1号

発行所 高槻市役所

印刷所 日本写真印刷株式会社